

福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	リコージャパン株式会社 福岡支社
所在地	東京都港区芝 3-8-2
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) 福岡市中央区渡辺通 2-1-82
業種	卸売業、小売業
電話番号	092-791-4100
ホームページ	https://jp.ricoh.com/

Well-being 向上 に向けた取組み	ワークライフバランスに向けた取組み ・テレワーク、シフト勤務を選べる環境があり、PC、会社携帯を全社員に配布 ・1ヶ月単位の変形労働制度の導入 ・勤務間インターバル制度の導入 ・育児介護支援、育児介護休暇、両立支援制度、時間単位年休制度の導入		
アンケート実施	○	アンケートの 社内共有	○

カテゴリー	チェック項目	3側面該当			具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs																	
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																							
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。	○	○		・ブラチナくるみん,「えるぼし(3段階目)」の認定 ・キャリア意識変革研修・管理職候補育成研修を継続開催 ・障がい者が自らの力を発揮できるよう,また安心して働ける環境づくりを積極的に実施。入社後も定期的な面談の体制を構築。 ・ダイバーシティの理解を深めるようe-learningを実施					○			○	○									
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。	○	○		・テレワーク、シフト勤務を選べる環境があり、PC、会社携帯を全社員に配布 ・1ヶ月単位の変形労働制度の導入 ・勤務間インターバル制度の導入 ・育児介護支援、育児介護休暇、時間単位年休制度の導入					○			○	○									
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。	○	○		・社員向け相談窓口である内部通報制度”R.Iほっとライン”を開設 ・パワハラに関する動画コンテンツ展開による未然防止策およびセルフチェックを実施 ・ハラスメントに関する罰則規定を就業規則条文に明記 ・人権に関するe-learningを全社員が実施					○			○	○							○		
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。	○	○		・正しい勤務記録の実施と、定時退社を促す呼びかけを実施 ・正しい残業代の支払い、サービス残業の撲滅・残業時間の管理徹底を毎月の会議で共有 ・労働基準法、36協定の遵守 ・過重労働者に対する産業医の面談(助言、指導) ・飛び石連休の有給取得推進日の設定、有給休暇取得率の目標設定				○	○			○										
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。	○	○		・階層や年次、職種専門等に分け、個人のレベルや目標に合わせた研修を実施 ・外部資格取得のため費用補助制度 ・社内検定試験の実施 ・e-learningコンテンツの拡充					○	○		○	○									
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・廃棄物の削減と合わせ、分別ルールを徹底し、測定結果をデータベースに登録 ・保守やサービス事業活動で使用したパーツについて分別、回収フローに従い廃棄 ・排出物の抑制と有価物化による廃棄物量の削減を実施				○			○					○	○		○			
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	・環境省推進の「COOL CHOICE」に賛同し推進(クールビズ・ウォームビズ実施) ・CO2排出係数の高いガソリン使用量の削減のため営業車両を減らしカーシェアリングの導入を推進							○					○	○					
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	・海岸清掃活動や地域環境美化活動など生物多様性の保全に関するイベントへの参加 (福岡市:ラプアースクリーンアップ活動参加) ・省エネ性能を持つ複合機導入台数に応じたマングローブ植林を実施						○							○	○	○	○		
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・従業員への節水の呼びかけ、推進 ・災害備蓄用水の管理を徹底し、賞味期限前に社員配布を実施					○													
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。	○	○		・製品の安全を確保するための管理体制の構築 ・遠隔診断保守サービスによる機器の状態把握 ・安全に関する情報やサービスメンテナンスに対する安全の情報をサービスマンにタイムリーに提供 ・事故が発生しないよう注意ラベルや製品操作パネルに表示				○									○					
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・事業とSDGsの同軸化の取り組みを加速し、社会課題解決に貢献していくため、財務目標とサステナビリティ目標を設定し推進 ・誰もが使いやすいよう配慮した製品・サービスを提供	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。		○		・ISMS認証を取得しており個人情報保護法へ準拠し、従業員へ定期的な教育を実施することで個人情報の保護に万全を期するよう努めている ・従業員の個人情報の適切な管理・取得した個人情報はセキュリティルールに基づき、管理台帳へ登録をし適切に管理、活用する																○		
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。		○		・企業行動規範として「公正な企業活動の徹底」を規定し、体制、仕組みを整えている ・上記の内容について、社内のe-learningで定期的に学習を実施																○		
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	・経営目標について年度はじめに戦略共有会を実施し、社内へ共有を図っている ・トップが定期的に動画メッセージの中で言及し、イントラネット掲示板やサイネージでいつでも見られる仕組みを構築								○	○								○	
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・被害を最小限に抑え事業をすぐに復旧し継続できるようBCP(事業継続計画)を構築 ・国内広域災害対応マニュアルを配布すると共にe-learningを利用し、教育を実施 ・備蓄品の配備/建屋の災害リスク調査と対策/BCPマニュアルの配備/業務、サービスの冗長化/訓練/安否確認システムの導入を実施									○		○		○			○		